

会 期 平成28年12月6日（火）午前10時～12月11日（日）午後4時

会 場 釧路市立美術館 ギャラリーA

会場には巡回作品に釧路からの出品作21点（巡回作品3点を含む）を加えた93点を展示、例年1,200人を超える入場者を頂くが、今回は記録的な荒天が響き926名に留まったことが大変残念であった。それでも多くの入場を頂き、毎年来展頂く市民の方々に感謝申し上げたい。

今回の道展では釧路市から油彩部門に出品した鈴木信子さんが新会友に推挙されたことや、水彩画部門の土井上初枝さんが佳作賞受賞されたことなどが嬉しい話題となった。市民のみなさんは札幌での道展終了後すぐに釧路で作品に触れることのできる移動展を楽しみにして下さっている。特に最終日に行われる作品講評会には例年たくさんの来場者がある。今回の講師である小石巧会員、澤田範明会員による作品講評会には訪れた方々に楽しい時間を提供することができた。また、地元作家が自分の作品について解説を行い、多くの来展者が作品制作に対する作家の思いに聞き入った。



釧路からの出品作21点（巡回作品3点を含む）を加えた93点を展示。左上：釧路移動展実行委員（本部講師を囲んで）



全体講評して頂いた 小石巧会員（工芸会員）、澤田範明（油彩会員）《視聴者数：約50名》



講評を受ける佳作賞を受賞した土井上初枝さん（左）、自らの作品を解説する羽生輝日本画会員（右）